

12月議会 補正予算

改選後初の定例会は12月2日から6日までの5日間開会し、町長提出議案は報告1件、承認1件、条例6件、予算4件、その他4件のすべてが可決。議員提出議案は7件が提出され、意見書3件、嵐山町小中一貫校新設調査特別委員会の設置議案も発議され可決、他の3件は否決でした。一般質問には10名が登壇し活発な議論が展開されました。また開会日午前9時より「童謡・抒情歌を歌う会」による議場コンサートも開催され、傍聴者と合わせて多くの方にお越しいただきました。

『台風19号 猛威を振るい 町内各地で災害が発生。住民の心にも爪痕を残す。』

災害復旧費

台風19号災害に対し、町内各地の復旧費を補正するもの

- 農地災害復旧事業** 733万円
千手堂地内農地の復旧費
- 道路、橋梁災害復旧事業** 5768万円
谷川橋護岸、班溪寺橋護岸、千騎沢橋護岸復旧費、遠山地区道路舗装復旧費等



洪水で破損したバーベキュー場浄化槽=R元.12.12

- 都市施設等災害復旧事業** 1260万円
嵐山溪谷バーベキュー場浄化槽復旧費
- その他公共施設復旧事業** 738万円
遠山あうけつ駅駐車場災害復旧費、冠水橋災害復旧費

- 道路修繕事業** 1996万円
鎌形野球場先町道2-27号(赤貫道路)修繕
内容は
440m区間の路肩、路面を補修



早期整備が望まれる赤貫道路=R元.12.12

一般会計歳入歳出それぞれ1億9976万円を追加し 歳入歳出総額予算を67億8551万円に!

主な歳入

- * 国庫支出金 台風19号の被害に係る農林施設、道路橋梁の復旧に要する経費として交付されるもの 災害復旧費補助金6209万円
- * 寄付金 「千年の苑」事業より農業振興に対する 指定寄付金1350万円 ※1
- * 町債 台風19号被害に関わる、道路橋梁、農地農林、都市施設等災害復旧等に対し起債をするもの 災害復旧債4300万円

公共施設個別設置計画策定事業

債務負担行為1760万円
本年度分538万円追加 ※2

教育施設を除く庁舎等の公共施設ごとの維持管理計画策定経費、令和2年度末完成予定。

高齢者外出支援 タクシー実施経費

66万円の増

Q 主な要因は
A 昨年に比較し、10月末の申請者が822人となり135人増えている。主な理由は対象年齢を74歳から65歳に引き下げたことと推測する



不妊治療支援事業

20万円の増

Q 主な要因は
A 不妊治療検査をする方が増えている。治療に入ると町単独で1回10万円の補助、県の補助もある

子供のための教育・保育給付事業

3693万円の増

Q 主な要因は
A 保育所へ入所する子供の数が増えているため補正

みんな元気に頑張ってる!! (嵐山幼稚園) =R元.10.5

★前号の訂正と併せて
前号の記事内容に次のとおり誤りがございました。
①5ページ「決算審査特別委員会 一般会計への主な質疑」中の2段5行目
誤 200万円
正 苗代が200万円
②17ページ「嵐山美幸議員一般質問」中の2段目の
答弁者
誤 長寿生きがい課長
正 (1)地域支援課長、(2)長寿生きがい課長
以上訂正し、お詫び申し上げます。

用語 ※1 起債とは…借入れ(町債)町が1会計年度を超えて行(借入)をする事。 ※2 債務負担行為とは…予算は単一年度で完結するのが原則ですが、1つの事業や事務を後の年度にわたって負担(支出)をすること。この場合は、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておく。